

信用情報

●● 本社版

発行所  株式会社 信用交換所

ユニフォーム&安全靴のメーカー

ジーベック
XEBEC®

本社・福山 (084) 928—0001

20XX年X月X日(X) 第12345号

3 ハイライト

<百貨店なし県>

4 経営情報

- 日本メンズファッション協会「第52回ベストドレッサー賞」発表
- 「AFF・OSAKA 2024」記念すべき40回を大阪で開催
- 2023年年間全国繊維業者整理倒産統計

8 倒産動向・業界ニュース

- (東京) ㈱レナウン (1報、婦人服ほか製造)
- (東京) ㈱レナウン (債権者明細)
- (大阪) ㈱プロルート丸光 (債権者説明会)
- (大阪) ㈱ワールド (決算)
- (東京) ㈱オンワードホールディングス (決算)

13 コラムほか

- 倒産ダイジェスト 他業種
- 上野恵利子の「心のカウンセリング」



百貨店なし県

1月14日をもって島根県松江市の**いち**煙百貨店が65年の歴史にピリオドを打った。最終日には地元客を中心に約1万2000人が来店、最後の別れを惜しんだ。

一煙百貨店は**いち**煙電気鉄道を親会社とする地元密着百貨店で、一時は2店舗の運営で150億円弱の売上を誇ったが、近年は松江店1店舗のみとなり、売上は50億円台にまで落ち込んでいた。売上回復の見込みに乏しく、赤字経営の払しょくは困難との判断から2023年6月の時点で閉店を決断、3県目となる「百貨店（デパート）なし県」が誕生してしまった。なお、山形県が2020年1月の大沼の倒産で日本初の百貨店なし県となり、2県目の徳島県（同年8月）について島根県は3県目となる。すでに4県目は岐阜県（7月に高島屋岐阜店閉店）となることが確実で、ほかにも県内に百貨店が1店舗しかなく、いつ0になっても不思議ではない「予備軍県」は10以上に上っている。

百貨店は地域の看板、商圈商流の中心として大きな役割を果たしてきた。しかし、バブル崩壊後は消費者ニーズの変化もあって衰退傾向が加速。かつて売上日本一を誇ったそごうが2000年7月に破たんすると、これを引き金に都市型百貨

店の再編が進み、エイチ・ツー・オーリテイリング（阪急阪神）、J. フロントリテイリング（大丸松坂屋）、三越伊勢丹ホールディングス等の設立に繋がっていった。また、中核テナントであった衣料品やインテリアなどの売れ行きが落ち込む中で、食料品や化粧品・宝飾品などを重視したフロア構成に舵を切るほか、ゾーンの違いから一線を画していた有名店の誘致にも踏み切るなどで活路を模索している。しかし、地方（郊外）百貨店は人口流出やテナントの退店、量販店との競合で、強みである立地条件の良さを生かせず、苦境が続いている。先の高島屋岐阜店の閉店のほか、経営不振で先行きが注目されていた佐賀唯一の百貨店である(株)佐賀玉屋は不動産業の(株)さくら（京都市）をスポンサーに、本店をホテルとの複合施設に建て替えて再出発を図るそうだ。

コロナ禍の落ち着きにより、ここにきての百貨店全体の売上は回復基調を保っているが、この傾向は2025年頃までとする予測もある。百貨店なし県が増え続けるのはなんとも寂しく、回避に向けた新しい取り組みに期待をかけたが、残された時間の猶予は決して長くないのだろう。

川口春奈氏ら6人が ベストドレッサー賞を受賞

日本メンズファッション協会

(一社)日本メンズファッション協会(略称MFU、八木原保理事長)は11月29日、東京都渋谷区のセルリアンタワー東急ホテルで「第52回ベストドレッサー賞」及び「第20回ベストデビュタント賞」の発表・授賞式を開催した。

冒頭、八木原保理事長は「今世界で起きている戦争は決して対岸の火事ではありません。平和なくして経済はないと言っても過言ではありません。内外ともに困難な時代だからこそ、一人でも多くの人に夢と勇気と元気と希望を発信し、わくわくドキドキする活動を通して、日本と各業界を元氣付けて前向きにしていきます」と述べた。

ベストドレッサー賞は、ファッション意識の向上や豊かで充実した生活の提案などを目的に1972年にスタート。政治・経済や学術・文化、芸能、スポーツなど各分野で時代をリードする人たちに贈られている。今年のベストドレッサー賞は、政治・経済部門がスターバックス コーヒー ジャパン(株)代表取締役最高経営責任者(CEO)の水口貴文氏、学術・文化部門に建築家の隈研吾氏、芸能部門に俳優の赤楚衛二氏、俳優の川口春奈氏、スポーツ部門に2023WBC日本代表監督の栗山英樹氏、特別賞にノーベル平和賞受賞者世界サミット副会長の伊東玄聖氏の6人が選出された。

授賞式では、八木原理事長と小澤廣幸副理事長から賞状とトロフィーが各受賞者に授与され、タキイ種苗(株)の瀧井傳一代表取締役会長からは花束が贈られた。壇上で隈研吾氏は授賞の喜びを語るとともに、今後の目標について「まだ行ったことがない場所で仕事がしたい、自分が見たことがない素敵な場所がまだあるはず。そういう夢を持っています」と語った。



ベストドレッサー賞



ベストデビュタント賞

芸能部門で授賞した川口春奈氏は「FENDI」のロングドレスで登壇。「光栄に思っております。うれしいですね。こんな素敵なドレスを着る機会も少ないので背筋がしゃんとする思いです。気分もあがるし、ハッピーになりますね」と喜びを語った。「この仕事は出会いとご縁で成り立っているの、今後も出会いを大切に今目の前にあることを誠実に取り組んでいきたいと思っています。そして、自分自身も楽しく、お仕事を楽しくでできたらいいと考えています」と語った。

また、ベストドレッサー賞の発表に先立って開催された「ベストデビュタント賞」の発表・授賞式では、若手クリエイターを応援するとの趣旨のもと、将来が期待される若者を各部門で選出。ファッション部門では後藤慎平氏(MASU デザイナー)とサカイカナコ氏(KANAKO SAKAI デザイナー)、音楽部門で阪田知樹氏(ピアニスト・作曲家)、映像・グラフィックアート部門で友沢こたお氏(画家)、空間・インテリアデザイン部門でアレクサンドラ・コヴァレヴァ氏/佐藤敬氏(建築家)がそれぞれ授賞した。

AFF・OSAKA 2024

記念すべき40回を大阪で開催

AFF(株)主催く協力：(一社)日中経済貿易センター>による日本最大級の繊維・ファッション OEM／ODM 展示会「AFF (アジアファッションフェア)・大阪 2024」が、4月9日～11日の3日間、大阪市中央区のマイドームおおさかで開催された。

通算40回目の節目となる今回は、約6000㎡の会場に素材、アパレル、服飾品まで中国・アジア企業362社が419ブースで出展した。

AFFは、中国中紡集団と日中経済貿易センターが共同で2003年からCFF(チャイナファッションフェア)として開催してきた展示会である。

当初は大阪のOMMビルで小間数76個と小規模の開催であったが、日本の中国製繊維・アパレルの需要が急速に伸びていることを受けて急速に規模を拡大し、年2回の大阪・東京開催のみならず、名古屋や福岡でも開催。また、東南アジアの国・地域での製品調達が増え、いわゆる「チャイナ+1」の傾向はますます顕著になったことから、2014年からAFFに名称を変更し、多くの東南アジア企業も出展するようになった。

コロナ禍にあっては、2020年の開催が中止となり、2021年はリアルとデジタルを融合した「AFF Sample Zone」など規模を縮小したサンプル展示+オンライン商談会を開催した。来場者が会場でサンプルを手にとって確認し、AFFアプリを利用して中国本土の出展各社の担当者とライブチャットを使ってオンライン商談を進めた。

そしてコロナが明けた2023年からAFFはリアル展として復活。日中繊維業界に必要な不可欠なプラットフォームを提供し、日本で最も代表的なOEM・ODM展示会として、20年の歳月を経て、今回の記念すべ



中国中紡集団有限公司董事長の袁飛氏



会場の様子

き40回目を迎えるに至った。会場は例年にも増す盛況ぶりであった。

日中交流でよりよい未来を

開会初日の9日夕刻、AFF会場に隣接するシティプラザ大阪で第40回を記念するパーティが開催された。主催者の中国中紡集団有限公司董事長の袁飛氏、中華人民共和国駐大阪総領事館総領事の薛剣氏、日本側代表として日中経済貿易センター代表理事の池田稔氏、浙江米奥蘭特(MEORIENT)商務会展股份有限公司董事長の潘建軍氏が出席。中国中紡集団の袁飛董事長は壇上で、「AFFは、日中両国の産業交流と綿密な協力を推進し、優れた製品とサービスを日本市場に提供してきました。AFFは日本で最も影響力と権威がある繊維アパレル展の一つです。私たちは繊維貿易と経済分野で日中両国との交流を深め、よりよい未来を創造していくことをお約束いたします」と語った。その後、AFF出展企業の表彰も行われ、盛況に終わった。

2023 年年間全国繊維業者整理倒産統計

(株)信用交換所

発生件数 328 件、負債額 726 億 8300 万円

件数・負債額ともに前年比増、コロナ禍前の水準に

2023 年の全国繊維業者の倒産（負債 1000 万円以上＝整理・内整理含む）は 328 件発生し、前年比 81 件（32.8%）増となった。

負債額は 726 億 8300 万円 で前年比 294 億 4000 万円（68.1%）増となった。

件数は 2021 年 229 件が過去最少、負債額は 2021 年、2022 年と連続で過去最少を更新したが、件数、負債額とも大幅増となり、負債額はコロナ禍前の水準に近い金額となった（2019 年は負債額 50 億円以上、同 30 億円以上各 4 件が、2020 年は(株)レナウンの負債額 138 億 7900 万円が負債額全体を底上げしたもの）。

負債額 100 億円以上の大型倒産は 0 件、同 50 億円以上も発生せず、2021 年から 3 年連続となった。負債額が最も多かったのはオーサム(株)（東京都渋谷区、日用品雑貨小売、負債額 45 億 9200 万円）で、次いで(株)レイ・カズン（東京都渋谷区、婦人服製造小売、負債額 31 億円）、12 月には東証スタンダード上場の(株)プロルート丸光

最近 10 年の件数と負債額

年	件数	負債額
14 年	439	83,659
15 年	457	102,269
16 年	422	89,224
17 年	422	75,895
18 年	413	76,533
19 年	418	105,864
20 年	325	87,742
21 年	229	44,429
22 年	247	43,243
23 年	328	72,683

(百万円)

（大阪市中央区、繊維総合卸、負債額 27 億 300 万円）が会社更生法を申請、上場企業の繊維倒産は 2020 年 5 月の(株)レナウン以来 3 年 7 か月振り、その他負債額 10 億円以上は 12 件。また、経営破たんではないが東証スタンダード上場の婦人服製造小売(株)ANAP（東京都港区）が、8 月 30 日に事業再生 ADR を申請していたことが 10 月に判明した。

2023 年の大型倒産をみると、明治初期創業の丸松(株)（大阪市中央区、丸編ニットウェア製造）、業歴 70 年のラモナー(株)（香川県綾歌郡、タイツ類ほか製造）、同 50 年以上の(株)理喜（大阪府箕面市、紳士肌着製造）などの老舗企業、ピーク時には 100 億円超の年商を計上していた道玄坂管理(株)（東京都渋谷区、婦人服製造小売、旧商号恵山(株)）、2023 年 3 月新たな株主のファンド主導で再編に取り組んだ直後に破たんした(株)レイ・カズン（東京都渋谷区、婦人服製造小売）など業界でも著名な企業の倒産が相次いだ。

繊維業界はこれまでに淘汰を繰り返し、企業数そのものが減少する中、規模縮小と合理化で債務を圧縮した結果、負債額 100 億円以上の倒産は 2013 年の(株)レモール（通信販売、負債額 154 億 1500 万円）以降、(株)レナウンのみとなっている。

全体では負債額 1 億円未満の少額倒産が 190 件と 58.9% を占め、上半期 78 件から下半期 112 件と大幅に増えている。

倒産件数は 2012 年の 480 件以降 2019 年まで 400 件台、以降も減少傾向で推移していたが、2023 年は増加に転じた。

前述したとおり、大型倒産が発生する要因は少なくなったが、今後も後継者不在やギリ貧に陥った小規模業者の倒産が多発することが考えられる。

業種別では「小売商」が 137 件で全体の 41.8% を占め、コロナ禍前の平均値 40% 強に戻り、次いで「紳士・婦人・子供・被服製造卸」73 件（22.3%）、「ニット製品・洋品雑貨製造卸」34 件（10.4%）、「その他」25 件、「寝具・インテリア製品製造卸」15 件、「染色整理・特殊加工」13 件、「織物製造」12 件、「呉服・和装製品製造卸」10 件、「織物卸」7 件、「糸及び原料商」「繊維総合卸」各 1 件。

原因別では「業績ギリ貧」が 307 件と全体の 93.6% を占め、次いで「業況急変」が 13 件、「資金力薄弱」7 件、「貸し倒れ損失」1 件。

全国繊維業者整理倒産統計一覧

I 都道府県別

(単位：万円)

都道府県別	2023年1～12月		2022年1～12月		都道府県別	2023年1～12月		2022年1～12月	
	件数	負債額	件数	負債額		件数	負債額	件数	負債額
北海道	15	163,900	8	79,200	滋賀	3	14,500	6	14,000
青森	2	22,500	2	14,300	京都	24	196,200	12	150,000
岩手	3	18,800	3	46,000	大阪	36	1,328,600	25	1,003,200
宮城	2	14,000	3	7,000	兵庫	10	125,000	9	163,000
秋田	1	11,900	4	40,300	奈良	4	37,400	1	7,300
山形	1	1,000	3	35,000	和歌山	1	7,000	4	133,000
福島	3	36,500	2	12,400	鳥取	1	20,000	0	0
茨城	3	56,000	2	4,000	島根	1	10,000	2	6,000
栃木	7	240,000	3	38,700	岡山	7	58,500	3	6,000
群馬	8	83,500	4	111,300	広島	6	101,000	8	32,100
埼玉	11	112,300	7	118,000	山口	2	10,200	2	2,000
千葉	6	95,000	1	3,000	徳島	2	26,000	1	10,000
東京	74	2,541,700	66	1,378,000	香川	2	124,300	2	63,900
神奈川	9	204,900	8	115,000	愛媛	1	1,000	4	29,000
新潟	8	204,700	7	130,000	高知	1	5,000	0	0
富山	4	45,700	5	38,300	福岡	13	254,500	4	18,800
石川	2	17,700	0	0	佐賀	1	15,000	2	15,600
福井	3	59,400	7	62,800	長崎	3	23,000	2	3,300
山梨	3	75,200	2	102,700	熊本	0	0	2	7,900
長野	5	27,800	3	47,100	大分	1	2,000	0	0
岐阜	12	261,800	3	137,700	宮崎	1	1,000	2	4,000
静岡	9	100,700	4	31,800	鹿児島	1	3,300	0	0
愛知	12	479,900	6	71,600	沖縄	0	0	1	1,000
三重	4	29,900	2	30,000	合計	328	7,268,300	247	4,324,300

II 業種別

(単位：万円)

III 倒産原因

業種別	2023年1～12月		2022年1～12月		原因	件数	比率
	件数	負債額	件数	負債額			
紡績・撚糸	0	0	0	0	業績ゾリ貧	307	93.6%
染色整理特殊加工	13	234,200	11	250,300	貸し倒れ損失	1	0.3%
織物製造	12	420,800	14	352,900	資金力薄弱	7	2.1%
商社及び貿易商	0	0	0	0	融手連鎖	0	0.0%
糸及び原料卸	1	30,000	1	10,000	業況急変	13	4.0%
織物卸	7	81,200	5	182,300	放漫経営	0	0.0%
繊維総合卸	1	270,300	0	0	信用度薄弱	0	0.0%
紳士・婦人・子供服・被服製造卸	73	1,857,600	64	1,402,100	過剰投資	0	0.0%
呉服・和装製品製造卸	10	150,800	6	159,400	その他	0	0.0%
ニット製品・洋品雑貨製造卸	34	943,600	27	315,400	合計	328	100%
寝具・インテリア製品製造卸	15	357,300	4	71,500			
小売商	137	2,616,100	83	879,200			
その他	25	306,400	32	701,200			
合計	328	7,268,300	247	4,324,300			

法人番号：6010701015232

(東京) 株式会社 レ ナ ウ ン

2020年5月19日掲載

再生手続開始

子会社から民事再生を申し立てられる

負債138億7900万円

【所在地】東京都江東区有明3-6-11・TFTビル東館6階

【代表者】毛利憲司氏

【資本金】184億7106万円

【業種】婦人服ほか製造

【従業員】4448人

【取引銀行】三井住友(人形町) 三菱UFJ(大伝馬町) ほか

【連結業績】

売上高

利益

2018/2期

663億9600万円

13億5200万円

2019/2期

636億6400万円

△39億4200万円

2019/12期⑩

502億6200万円

△67億4200万円

【単体業績】

売上高

利益

2018/2期

489億4000万円

8億3900万円

2019/2期

453億2200万円

△39億4700万円

2019/12期⑩

353億6000万円

△67億3600万円

15日東京地裁から再生手続開始決定(事件番号令和2年〈再〉7号)及び管理命令が下りた。

管財人には永沢 徹弁護士(東京都中央区日本橋3-3-4・永沢ビル5階、永沢総合法律事務所、TEL.075・231・2751)が選任されている。

負債は、3月31日時点で約138億7900万円。

なお、子会社各社については、民事再生手続等の法的整理は予定されていない。また、債権者説明会についても現時点では開催予定がないとしている。

上場企業の倒産は(株)シベール(山形市、2019年1月)以来1年4か月ぶり。繊維・アパレル関連に限ればシルバーオックス(株)(大阪市、2009年9月)以来、10年8か月ぶりとなる。

1902年(明治35年)創業、1947年(昭和22年)9月(株)佐々木営業部設立、1955年(30年)5月レナウン商事(株)に商号変更、1963年(38年)7月2部上場、1967年(42年)(株)レナウンに商号変更、1969年(44年)5月1部上場、2004年(平成16年)3月別個に(株)レナウンダーバンホールディングス(当社)設立、2006年(18年)3月(株)レナウン、(株)ダーバンを吸収合併し、現商号に変更。

国内有力アパレルの1社で1960年代にはCMソング「ワンサカ娘」「イエイエ」で消費者の知名度を高め、「アーノルドパーマー」、紳士服ブランド「ダーバン」、婦人プレタブランド「レリアン」などをグループで展開し、百貨店を中心に販路を形成、ピーク時の1990/12期には(株)レナウン単体で年商2317億6500万円、グループでは3000億円を超える年商を計上していた。

しかし、バブル崩壊後は業績不振に陥り、1990年に買収した英国「アクアスキュー

タム」ブランドに注力し立て直しの努力を怠らなものの、不採算事業の撤退や子会社への事業移管で2003/1期(単体)には年商1000億円を大きく割り込む636億1200万円まで低下し、収益面も大幅赤字が続いていた。

この間、グループの再編・統廃合を進め、その一環として(株)レナウンダーバンホールディングスとして当社を設立。2005年11月には(株)カレイド・ホールディングスが運営するファンドを引受先とする約100億円の第三者割当増資を行い、資金基盤の強化を図り、2006年には旧(株)レナウンとダーバンを合併、新レナウンとして再スタートを切った。

2008年期中には旧日本不動産を売却し、286名の希望退職者を募集。2009年9月にはAquascutum Group Limited全株式を、2010年1月子会社(株)レリアン株式の大半を相次いで売却し、経営のスリム化を進める一方、同年5月に中国繊維企業の山東如意科技集団(以下、山東如意)と資本業務提携を行い、同グループ傘下として再建を図ることとなった。

しかし、消費低迷の影響などを受けて売上下降線、赤字基調から脱することが出来ず、グループ入りのシナジー効果が見られないまま、2019/12期(10か月決算)は前記年商まで落ち込み、グループ会社恒成国際発展有限公司に対する2019年12月期中に支払期日の到来する売掛金の回収が滞ったことによる貸倒引当金繰入額52億3400万円を計上したことで、多額の赤字決算に陥った。

今年3月以降は新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上が大きく落ち込み、さらに3月26日に開催された株主総会では山東如意側の修正動議により北畑 稔会長、神保佳幸社長の再任が否決されたことから、経営体制の乱れが露見し、信用不安が拡大。加えて、山東如意が3月16日に予定していた社債の利払いができなかったことが公告されて動向が注目されていたところ、15日付で、子会社で債権者でもある(株)レナウンエージェンシー(保険代理業)から民事再生を申し立てられ、先の資金繰りの目処も立たないことから、再生手続開始決定が下りたもの。

民事再生手続開始等に関するお知らせ(要約)

○再生手続開始の理由

当社は、親会社である山東如意科技集団有限公司の子会社である恒成国際発展有限公司に対する2019年12月期中に支払期日の到来する売掛金の回収が滞ったことにより、同期に貸倒引当金繰入額5,324百万円を計上し、8,309百万円の営業損失を計上することとなりました。また、かかる売掛金の回収遅滞にともない、同期中に入金されるはずであった同額が入金されないこととなったため、当社の2019年12月期の現金および現金同等物の期末残高は1,418百万円(2019年2月期の同残高比△3,227百万円)まで落ち込むこととなりました。

これに加え、2020年3月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大により全国の百貨店・量販店等で営業自粛の動きが広がり、消費者の巣ごもり傾向および不要不急の外出控えによる購買行動の変化のため、当社の商品は著しい販売減少を来すこととなりました。2020年4月7日には、政府より7都府県に緊急事態宣言が発令され、16日にその対象地域が日本全国に拡大したことに伴い、百貨店・量販店・ショッピングモールがほぼ全店休業となり、当社は2020年春夏物の商品につき、主力販売チャンネルでの販売ができなかったこととなりました。

この間、当社は資金の調達および売掛金の回収に注力いたしましたが実現せず、5月中旬以降に到来する債務の支払の目処が立たない事態となったことから、今般やむなく民事再生手続開始決定を受けることとなりました。

2020 年 5 月 20 日掲載

【続報】15日東京地裁から再生手続開始の決定が下りた(株)レナウン（東京都江東区、毛利憲司社長、婦人服ほか製造、事件番号令和2年〈再〉第7号）の申立書に基づく、債権者明細は次の通り（確定債権ではなく、ファクタリングや取引信用保険で保全している先もあるなど、債権額については変動している可能性があります）。

(単位：千円)

[illegible]

(大 阪) 株式会社 プロルート丸光

2023年12月12日掲載

債権者説明会

【既報 7 日付】5 日大阪地裁に会社更生法を申請した(株)プロルート丸光（大阪市中
央区北久宝寺町、内田浩和社長、衣料総合卸、事件番号令和 5 年〈ミ〉第 1 号）は、
8 日午後 2 時から債権者説明会を開催した。会場は大阪市淀川区にある新大阪メル
パルクホール。

当日は債権者約 200 名、会社側から内田社長、保全管理人の山本幸治弁護士ほか
5 名、調査委員の小林あや弁護士が出席した。

まず、内田社長からお詫びの言葉が述べられた後、山本弁護士が挨拶を行い、集まっ
た債権者に対して会社更生手続に対する理解と協力を求めた。続いて、渡邊直樹弁
護士から配布資料に基づいて会社更生手続申立てに至った経緯や債権の取扱いなど
に関する説明がなされた。

その後、質疑応答に移り、大きな紛糾は見られなかったものの、スポンサー選定
に関する質問が複数の債権者からなされたことや、山本弁護士より個別対応とされ
た質問が相次いだことから終了時間が予定の 15 時を回ることとなり、15 時 30 分
に散会となった。

主な質疑応答は以下の通り（要約）。

Q：12 月 3 日からプロルート丸光では売出しを行っており、当社は 4 日に追加の納
品を行っていた。それなのに 5 日に会社更生法を申請していることに納得がい
かない。

A（内田社長）：こうした事態にならないよう、最終の最終まで努力を続けていたが、
大変申し訳なく思っている。

Q：本社土地については一時使用賃貸借契約であり、2024 年末までに建物を取り壊
して更地にしなければならないが。

A（以下、山本弁護士）：個別に対応させていただきたい。会社再建に向けて大変重
要な案件と捉えている。

Q：取引先メーカーの中には、入金後出荷という条件のところがあつたと聞いている
が、どのように対応されるのか。

A：今後については支払サイトを頂戴したうえでお取引をお願いしたい。

Q：スポンサーを募るとのことであるが、目途は立っているのか。

A：会社ウェブサイトにもお知らせを掲載しており、広くスポンサー募集を進めてい
きたい。募集・選定を行っていく段階にあるので、詳しい情報公開は控えさせて
いただきたいが、問合せはきている。現時点でのスケジュールとしては、順調に
いけば来年春ごろを目途に候補者を決定できればと考えている。

スポンサーが見つからない場合においては、更生手続での再建を図りたい。

Q：内田社長に聞きたいが、今後は何の事業に力を入れていくのか。卸事業なのか、
違う事業になるのか。

A：会社更生手続のため代表取締役の経営権ははく奪されており、私がお答えしたい。
今後については、スポンサーの意向を踏まえながら事業の再建を図っていくこと
となる。

業界ニュース

(兵庫)

株式会社 ワー ル ド

2024年4月8日掲載

決 算

東証プライム上場の(株)ワールド（神戸市中央区、鈴木信輝社長）は3日、2024年2月期決算を発表した。

○ 2024年2月期の連結業績（11ヵ月決算）

（2023年4月1日～2024年2月29日）

（単位：百万円）

	売上収益	コア営業利益	当期利益※
2024年2月期	202,342	13,569	6,764
2023年3月期	214,246	13,539	5,686

○ 2025年2月期の連結業績予想

（2024年3月1日～2025年2月28日）

（単位：百万円）

	売上収益	コア営業利益	当期利益※
第2四半期累計	109,300	7,700	4,200
通 期	230,000	17,000	8,500

※親会社の所有者に帰属するもの

業界ニュース

(東京)

株式会社 オンワードホールディングス

決 算

東証プライム上場の(株)オンワードホールディングス（東京都中央区、保元道宣社長）は4日、2024年2月期決算を発表した。

○ 2024年2月期の連結業績

（2023年3月1日～2024年2月29日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	当期純利益※
2024年2月期	189,629	11,260	6,611
2023年2月期	176,072	5,214	3,061

○ 2025年2月期の連結業績予想

（2024年3月1日～2025年2月28日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	当期純利益※
第2四半期累計	94,900	5,500	3,800
通 期	200,000	12,500	8,000

※親会社株主に帰属するもの

倒産ダイジェスト

他業種



会社名	所在地	業 種	日 付	状 況	負 債
(有)秋田比内食品	秋田県大館市	きりたんぼ製造	3月5日	破産手続開始	320
(株)J I H	大阪府松原市	土木工事	3月5日	破産手続開始	47
(株)ぐんま厚生会	群馬県高崎市	高齢者福祉施設運営	3月6日	破産手続開始	147
(株)アール・エー	滋賀県甲賀市	建築工事	3月8日	特別清算開始	2,930
(株)雅賀	茨城県かすみがうら市	一般貨物自動車運送	3月8日	破産手続開始	600
(株)リル・トランスポート	京都府八幡市	一般貨物自動車運送	3月11日	破産手続開始	535
高岡精機工業(株)	東京都千代田区	理化学機器卸	3月12日	破産申請へ	—
(株)住宅王	東京都港区	建築工事	3月13日	弁護士委任	780
(株)cuatro pistas	東京都港区	不動産賃貸	3月13日	破産手続開始	980
(株)ゑびす亭	兵庫県淡路市	海鮮料理店経営	3月15日	破産手続開始	1,000
共栄青果(株)	青森市卸町	青果卸	3月16日	破産申請へ	500

(注) 負債額は推定を含みます (単位: 百万円)。



上野恵利子の

「心のカウンセリング」

上野 恵利子 (うえの・えりこ)

公認心理師。日本アンガーマネジメント協会の本部講師。「心を取り扱う」専門家として、企業・自治体・学校を中心に「講演や研修」を提供し、人材育成のサポートを行う。
著書に『しんどい毎日を手放す「心の回復力」の高め方』(KKロングセラーズ)がある。

〔第147回〕憂鬱な気分を吹き飛ばす簡単な方法

梅雨の季節が近づいてきました。雨続きになったり寒暖差があると、なんとなく気分が優れなかったり、体調がいまいちだと感じる方も多いのではないのでしょうか。

運動や食事、適度な気分転換のために外出など、体調管理の工夫をされているかもしれません。今回は、忙しい毎日を過ごす働く人にも、簡単にストレス解消ができて、体調を整える方法をお伝えします。それは、水を飲む習慣を持つことです。

成人であれば、体重×30mlの水分が1日の必要最低量です。例えば、体重50kgの人なら最低1500mlは摂取しましょう。

水分を取ることで、血流がよくなります。血液は、体中を駆け巡って、酸素や栄養素を運んだり、老廃物や不要な物質を体外に排出する働きをしています。

水分が不足すると、血液がドロドロになり、栄養素を運べなくなったり、老廃物の排出もうまくいきません。すると、徐々に疲れがたまっていきます。

また、水を飲むことで体温調節も行われます。寒いときには暖かい飲み物を飲むと体の中から温め、暑いときに冷たいものを飲むと体温が下がります。気温が高いときや運動をした時には、汗をかいて体温の上昇を抑えるため、脱水症状にならないためにも水分補給

が大事です。

水にはリラックス効果もあります。特にミネラルウォーターに含まれるマグネシウムは緊張して固くなった筋肉をほぐしてくれますし、カルシウムには鎮静作用があるといわれています。イライラしたりストレスのある時に、コップ1杯の水を飲むと落ち着いた経験はだれにでもあるでしょう。

清涼飲料水は糖分が多く、血糖値が急上昇して、その後急に下降する血糖値スパークがおこって、余計にイライラするのでお勧めしません。スッキリしたい気分の時はのど越しの良い無糖の炭酸水にしましょう。

次に、水を飲むタイミングです。一度にたくさん飲むと胃に負担がかかるので、コップ1杯(200ml程度)をこまめに飲むことを心掛けます。

まずは、朝起きて1杯。人は寝ている間にコップ1杯分の汗をかきます。それだけ水分を欲している状態です。心も体もリフレッシュして1日のスタートをきりましょう。その他に、昼食や夕食時、入浴の前後、就寝前に1杯ずつ。あとは、仕事の合間に少しずつ摂るようにします。ちなみに、コーヒーは利尿作用があるので水分量としてカウントしない方が良いです。

なんだか不調だなと感じている方は、意識して上手に水を飲み、心と体を整えてみてください。